

# 長崎県漁業協同組合連合会長賞

## 魅力ある経営体部門 技術・担い手の部



受賞者名：<sup>やました</sup>山下 <sup>よしのり</sup>好則

市町名：西海市

主な取組：地元・大島の子供たちへの水産業の学びの場の創出及び地域内外との連携・取組の拡大

### 1. 取組の概要

「水産業の今を次の世代へ伝えたい」との思いを持ち、指導漁業士となった平成18年度からは漁業者自らが取り組む地元水産業の学びの場として地元の子供たちを対象に、水産業の魅力や海洋環境保全に関する講話、魚の捌き方などの授業を16年間途切れることなく実施している。

母校の小学校から始まり、現在では地域の中学校や高校へも活動を広げ、地域の民宿や飲食店などの協力を得ながら子供たちの成長段階に応じた様々な体験プログラムを展開することで、地元の子供たちの水産業への関心を高めている。

- ②長年培ってきた人脈と経験を活かし、平成29年度からは同氏の働きかけで、「魚のまち長崎応援女子会」との連携が始まり、長崎市内の親子を対象に魚の捌き方や好きな具材を乗せた海鮮丼(マイ丼)作りを開催するなど、地域外でも質の高いプログラムを展開し、水産業への関心を高めている。



養殖魚への餌やり体験



マイ丼(女子会との連携)

### 2. 受賞理由

長きに亘る取組を通して、子供たちへ水産業、海洋環境保全や水産資源保護への関心を深める機会を与えるとともに、故郷を誇りに思う気持ちの形成や故郷の魅力を地域内外へ伝える役割を果たしてきており、持続可能な水産業や地域の活性化に繋がる教育活動として大きく貢献している点が高く評価された。

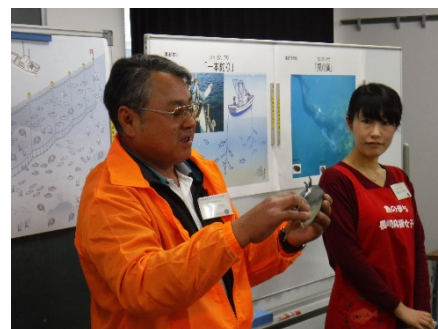
- ②同氏の長年の人脈と経験を活かし、これまで地域の内外や業種を問わず連携の輪が広がっており、今後の活動の発展や漁業後継者の確保・育成への波及効果も期待できる。



ロープワーク実習



アジの捌き方実習



水産業に関する講話(女子会との連携)